

コラボ しものせき 『誇り100選』

地域財産の発掘として「下関の誇り100選」シリーズを発表しています。



関門海峡花火大会



花いっぱい計画

“行動するシンクタンク”

一般財団法人下関21世紀協会
理事長 徳毛 伸自

あの日の未来のその先へ。
まだ見ぬ世界の原点へ。

(一財)下関21世紀協会は昭和60(1985)年、“行動するシンクタンク”の理念のもと、『人工島(現在の長州出島)構想』を携え設立された街づくり団体です。その主な活動の一つに本年で34回を数え、今では日本有数の花火大会となった『関門海峡花火大会』があります。本事業の出発点は、8月13日の鎮魂の日、帰省した人々に自らの街が誇る“関門海峡”の真価を、そしてそこに生まれ育ったことの誇りを醸成することにありました。一過的な賑わいを創出することは結果ではあっても一義的な目的ではありません。

私たちはこの街の価値の源、そしてこの街の“文化”の基底は“みなとまち”として歩んできた都市の素性にあると考えます。文化はそこに暮らす人々の日々の営みの中に、発する言語や生活様式の中に、何気ない景色の中にこそ宿ります。すなわち“文化”とはある種の創意や意図をもって生み出されたものではなく、その意味においては芸術や芸能とは切り分けて考えるべきとも思っています。海峡花火大会の開催はみなとまちを出自とし、長い時間の中で育まれてきたこの街の“海峡都市”としての文化やその有り様をあの日あの場所の一点に凝縮し、可視化するという行為に他なりません。

もう一つの主な活動である『花いっぱい計画(市民による唐戸から下関駅までの国道沿いの花壇整備)』も私たちは文化の側面からアプローチしています。単に路傍を花で美化することが目的ではなく、市民が自らの発意と創意で景観をかたちづくっていくこと、そして同時にその人々を含めた活動風景そのものを“景観”として出現させることにその目的はあります。

景観は建物や自然のみによって構成されるものではありません。それを形成するうえでもっとも大切なのはそこに存在する“人”という要素です。海峡に集う人々、海峡の街を誇る人々、都市の景観を考え、行動する人々、その啓発と醸成こそが私たちの設立以来の活動の目的でありまた使命であると信じています。

♪会員募集(若い芸術家を育てる支援の輪に参加していただけますか♪

若い芽を育てる会は、個人・法人会員を募集しております。いつでも入会できますので、ご家族やお友達などもお誘いあわせのうえ、ご入会くださいますようお願い申し上げます。なお、詳細については下記事務局にお問い合わせください。

♪スポンサー賞ご協賛のお願い♪

奨励賞及び特別賞が受賞できなかった方の中から優秀な成績をおさめた方に贈る賞です。みなさまのお力添えでより多くの方に、賞が授与できますよう心からお願い申し上げます。公開審査のプログラムに、スポンサー賞協賛者名を掲載させていただきます。

♪助成希望者を募集しています♪

音楽、美術、演劇、映像、その他芸術文化に携わる方、ご応募お待ちしております。
(募集期間：2019年3/1~4/20) 助成内容等詳細は、ホームページ・事務局にお問い合わせください。

・お知らせ・

平成30年度の交歓会は、創立10周年記念イベントに合わせて開催の予定です。楽しみにお待ちしております。

事務局



〒752-0966 下関市長府亀の甲1-2-1
電話(携帯) 080-5626-2010
携帯アドレス wakaim2010@ezweb.ne.jp
E-mail wakaim@ymat2010.info
ホームページ http://ymat2010.info/



会員のみなさま 若い芽を育てる会のホームページ 見ていただけましたか!!



<http://ymat2010.info/>

Info

NPO法人芸術・文化 若い芽を育てる会のオフィシャルホームページをリニューアル致しました。これまで以上に、イベント情報などの情報を発信して参ります。

NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会について

NPO法人 芸術・文化 若い芽を育てる会は情熱や希望を携え、様々な芸術や文化 活動を主軸に、弛まぬ努力を行っている若者を、応援する会です。芸術や文化には、エベレストやマッキンリー登頂のような、到達点がありません。この 終わりのない広く 遠い道だからこそ、そこに 挑む価値があるのです。若者よ、頑張れ。若者よ無限の可能性に向かって走れ、私たち 全サポート会員はいつもあなたの傍らにいます。



活動内容

若手芸術家支援事業

芸術家交流事業



主催イベント事業

会員募集

音楽、美術、演劇などの制作や、発表活動を行っている芸術家を支援するNPO法人として本格的に活動を開始いたしました。芸術活動が特にその初期において、精神的支援はもちろんの事、物理的な支援も併せて必要とすることを考慮し、活動の機会を提供しようというものです。芸術家支援によって広がる輪が、やがて心豊かな文化や、温かい人間的なつながりを持った地域社会になることを願っております。

事業内容

- 会員との交流事業として、毎年の交歓会および総会後の様々な公演事業
- 受賞者による公演の後援および支援
- 下関近郊で開催される公演への後援及び参加
- 芸術文化による社会貢献事業への後援
- ニュースレター

一歩一歩前進を応援

若い芽を育てる会設立9年目を迎え、会員の皆様・関係各位のお蔭で、今年も助成金授与式を執り行うことができました。本年度より、審査会場、応募方法および支援体制を見直し、さらに若い芸術家の第一歩となるよう改善いたしました。審査会場は、下関市生涯学習プラザ(風のホール)となり、応募者20名の中から、最終審査に臨んだ8名の出演者の素晴らしい演奏と、個性豊かな将来を語って自身を印象づけることは、審査会にご来場をいただきました皆様の心に届いたことと思います。また、前年度までの受賞者方たちが、各方面で大きく活躍しております。彼らの活躍は若い芽の活動を継続する上で、とても大きな力となっております。今後も一歩一歩前進するために頑張っている若人を応援してまいります。設立10周年を迎えるにあたり、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。(水内 知子)

